

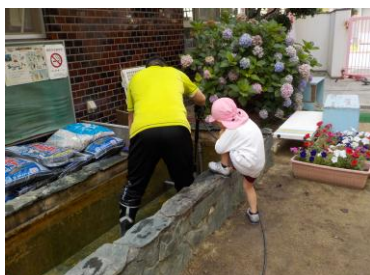
園長室だより

令和2年度 第3号（6月30日発行）大阪市立立葉幼稚園長 岡林 朗子

6月の暑さにも負けず、子どもたちは泥遊びや色水遊びを楽しんでいます。お家の方と育てている野菜の生長にも気づき、この時期ならではの自然とのふれあいを体験しています。お家の方のご協力があったことだと思います。ありがとうございます。幼稚園で育てているキュウリやサトイモも順調に生長しています。様々な経験ができるよう、子どもたちの気づきを大切に保育を展開していきたいと思っています。

暑い日が続きますが、ご家族の皆様もどうぞ、ご自愛ください。

6月号は、『先生たちのことが、よくわからないです』というご意見をいただいたので、なかなか見えない先生たちの動き（事業担当主事の白石さんと養護教諭の前地（まえじ）先生）を中心にをご紹介します！



池の掃除を白石さんがしてくれました。高圧洗浄できれいにしてくださっているのを見て、子どもたちは興味津々！「何してるの？」「きれいにしてるんだよ。お家の方もお風呂掃除するでしょ。それと同じだよ」と白石さんに教えてもらい、納得していました。白石さんを監督するように、見守る子どもたちです。

園舎、施設の清掃など、子どもたちのため頑張っています！



白石さんが、砂場の上の藤棚にホースを通し、水がでるように仕掛けを作ってくださいました。水道をつないで栓をひねると、穴から水がピューっと出てきます。7月1日からの水遊びが今から楽しみです！

プール遊びができない子どもたちのため、白石さんもいろいろ考え、工夫してくださっています。



養護教諭の前地（まえじ）先生が保健指導で“手洗い”の指導をしてくださいました。全体指導の様子は保健だよりに掲載しています。

前地先生はそれだけでなく、日々の子どもたちへの指導も細やかに行っています。子どもたちの生活の中に入り、子どもたちの様子を見ながら、デッキで音楽を流し、手洗いの全体指導が子どもたちに活きているか、子どもたちと一緒に手洗いをしながら、個々に声をかけ指導をしています。これがとても大切な援助なのです。全体指導をしてそのままではなく、子どもたちにどう活きているのか、個々への指導こそが、細やかな指導と言えます。

保健室で視力検査も始めています。ばら組とゆり組に実施しています。結果は健康手帳でお知らせします。

子どもたちにもとても優しく細やかな前地先生と、いつも子どもたちの安全を見守り、“こんなこと考えてみたよ”と幼稚園のため様々なアイデアを出してくれて、とても頼もしい白石さん。立葉幼稚園は担任外の先生たちの力もとても大きいです。

教職員全員で、子どもたちへの教育に向かっています！



手作りシャワーも大成功！子どもたちも「キャー！」の歓声をあげ、楽しんでいます！



水遊びは始まりました！

今年度は、プールの実施がないので、園庭で存分に水遊びです！

そうめん流しのように塩ビ管を長くつなげて、スーパーボールや玩具を流しています。もちろん先生たちの手作りのそうめん流し！量販店で塩ビ管を購入し、子どもたちの降園後作っていました。プールに代わる楽しい遊びを考え子どもたちの笑顔のため、アイデアを出し合い、取り組んでいます！